



①②会場周辺で行なわれたパフォーマンス大会の様子 ③「ふれあいの灯火」が応援に駆けつけた ④人気アイドルのWinkも応援に駆けつけた。

## 兵庫のまつり ふれあいの祭典ひょうご'89 の開会イベントが盛大に開催！

●コウベスナップ

## 街じゅうがスイング KOBE JAZZ STREET

「情熱 HYOGO いきいき出発」をテーマに兵庫県下で繰り広げられている「兵庫のまつり—ふれあいの祭典 ひょうご'89」の開会イベントが去る10月1日、県立文化体育館で開催された。9月までの地域事業に引き続き、全県事業が11月末まで県下各地で繰り広げられる。

神戸の秋を彩るイベントとして、すっかり定着した感のある“KOBE JAZZ STREET”。今年もまた、10月7、8日の両日にわたり、北野町、山本通、中山手通一帯のライブハウスで開催された。当日は天候にも恵まれ、ジャズの音色で街じゅうがスイングした。

神戸の秋を彩るイベントとなった、KOBE JAZZ STREET。演奏者と聴衆が一体となり、街じゅうがジャズの音色で包まれた。



新しきクリエイター

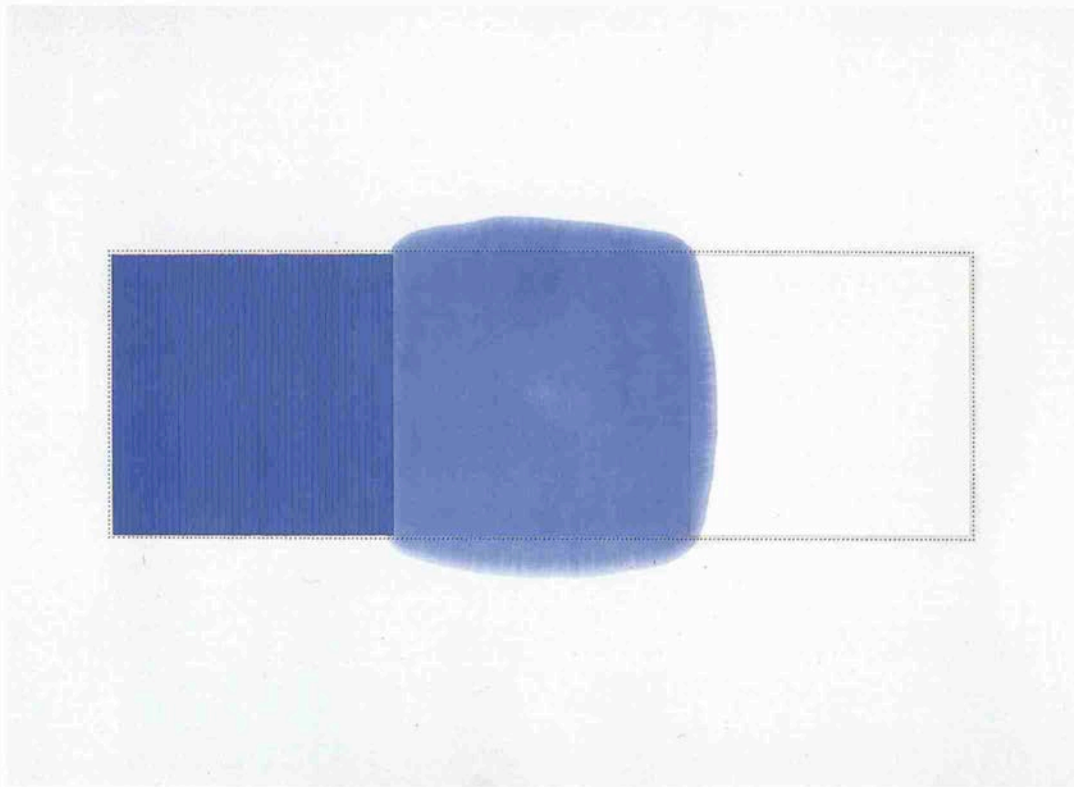
# 美の小箱 坪田 政彦

文・増田 洋 （美術評論家）

坪田政彦は、兵庫県立近代美術館が開催してきた「アート・ナウ」に、きわめて早い時期に招待を受け、その後の活躍を期待されていた作家である。坪田政彦が「アート・ナウ」へ参加したのは、一九七六年、二十代をようやく終えようとしていた年頃であった。期待に応えるように、一九七〇年代の後半、坪田政彦はイギリス、フランス、ポランド、ニュージーランドなどの諸国で開かれる著名な国際版画コンクールに参加して、精力的に活動が続けてきた。一九八〇年代に入ると、専ら国内での個展を中心に作品発表を重ね、注目されてきた。

一九八〇年代の現代美術の中で、顕著になった特色の一つは、ドローイングによる新しい表現領域の開拓である。坪田政彦は、その現象に先駆けるように、早くから現代美術としてのドローイングを追求していた一人であった。その志は、おそらく生来の感覚から生まれたものであろう。

私の観察によれば、当初、坪田政彦は、とりあえず色彩を用いる表現は横に置いて、純粹に線描だけの表現を深める試みを追求し、その後に色彩を加えて表現の深まることを志したようだ。彼の作品から伝わってくる繊細な洗練された情感は、初めのドローイング追求の結果確立したものである。現在の作品では色彩そのものもまた、その快い情感を宿す色調を奏で、より深く情感の働きを伝えるようになり、みごとである。



Penetration-10  
(1989年)

坪田政彦



- 1947年 兵庫県生まれ
- 1970年 大阪芸術大学卒業
- 1976年 アート・ナウ'76 (兵庫県立近代美術館)  
第5回ブラッドフォード国際版画ビエンナーレ (イギリス)
- 1977年 第13回現代日本美術展 (東京、京都)  
第12回リュブリアナ国際版画ビエンナーレ (ユーゴスラビア)
- 1981年 第1回神戸招待現代美術展・平面へのアプロ  
ーチ (ギャラリーさんちか・神戸)
- 1985年 個展 (山本美術・大阪)
- 1986年 日本アートフェア'86 (東京)
- 1988年 第17回日本国際美術展  
個展 (アトリエ西宮・西宮)



# 神戸新景

No.  
22

P.  
小山  
保







# 慶びあふれる、二十歳の笑顔。

長い振りをひらり。

あでやかな振りをそでに手を通すと  
初々しい表情に気品が漂います。

お正月や成人式そしてパーティーで

日本人を最高に美しく見せてくれるのは  
やはり「きもの」。

細やかな感性に育てあげられた  
伝統の美しさです。

まぶしいばかりの古典の華やかや  
モダンな感覚の晴れ着に

小物を上手にコーディネートして  
みずみずしい姿をご披露ください。



DAIMARU KOBE

電話(078)331-8121(水曜定休)

1～4階・地1階は7時まで営業

5階～屋上・地2階は6時30分まで営業

## 私のお正月振りそで大特集

●11月28日(木)まで●6階きもの売場



●表示価格の3%を消費税として別途頂いたします。

小粋なかんざしで、雅やかな風情を。  
べ甲髪かざり

各50,000円  
■6階和装小物売場

●撫松庵  
振りそで(ポリエステル100%)  
袋帯(ポリエステル100%)  
.....168,000円  
.....88,000円

■6階社交きもの売場

⑤ぐつと落ち着いた色あいが、若さを引き立てます。

■6階礼装きもの売場

⑥萌え出たような緑がさわやかな印象です。  
●大丸オリジナル綾小袖  
振りそで(絹100%)  
袋帯(絹100%・金属糸のぞく)  
.....680,000円  
.....300,000円



こんなに、神戸です。



●にしむら珈琲文庫／石野信一氏（神戸商會頭）を迎えて

WFF89 IN K O B E 11月16日(木)～26日(日)  
三都市(京・阪・神)の腕くらべ

神戸商工会議所の石野信一会頭が、10月4日寸暇をぬって北野坂の「シェ・ラ・メールにしむら」へ。11月16日(木)から26日(日)まで開催されるWFF89 in K O B Eの紹介のために、川瀬喜代子会長と昼食を共にされてのファッション談義です。

川瀬 京都・大阪・神戸の三都市が腕を競いあう第一回「WFF89」の開幕が近くなりましたね。

石野 神戸は、神戸ファッションフェスティバル、神戸ファッショ

ンタウン街開き、グルメディア89(グルメプロムナード)などプログラムが凄いですよ。

川瀬 私共も今春に開かれましたグルメプロムナードのプレイベントでは、ゲストに作家でシャンソン歌手の戸川晶子さんを迎えて食

談会をいたしまして、とても好評でした。秋はちょうどハワイで日本珈琲文化協会の会合がありまして、会長をおおせつかつておりますので、残念ながらご協力出来ませんので、せめてこの対談でご宣伝いただこうと思ひまして(笑)。

石野 ありがとうございます。京都には「ぎもの文化」大阪は「繊維産業を中心に商売に関するもの」「神戸はハイカラに「生活文化」というそれぞれの個性を発揮した内容を軸に、三都市の協調と競争をWFFでということに進めています。チケットの売れ行きも好調のようです。

川瀬 会頭のご趣味は日本舞踊と伺いましたが…。

石野 いやー。流行歌にあて振りをして踊るんですよ。一昨年サンTVの主催でやった時は三味線のパチに歌詞を書いて(笑)今年も12月15日に国際会館でやりますので応援して下さい。

川瀬 私も、何でも楽しいもの美しいものが好きで、花柳芳一先生にお稽古していただいて日本舞踊をやっているんです。

石野 それはいいね。神戸商工会議所も合唱団を結成しましてね。11月14日の兵庫倶楽部10周年パーティに唄うことになってます。童謡を唄って子供みたいに楽しんでおりますよ(笑)。

川瀬 それはストレス解消にいいですね。

終った後はぜひ珈琲を(笑)。







北野坂・れんが造りの館／フランス料理

シェ・ラ・メールにしまら

TEL 078・242・2467 月曜休  
11:30AM~2:00PM 5:00PM~9:30PM



Beautiful  
eye

わたしとメガネ



眼は心の窓

明石 孝二郎

〈高岡建設株式会社・代表取締役社長〉

「眼は心の窓」と言います。その眼に大切な眼鏡を、と思った時、服部メガネさんを訪れます。すぐれた設備と技術、そして洗練されたセンスで使う人の身になって真剣に取り組んで下さる。安心しておまかせをして、その結果に何時も満足しております。

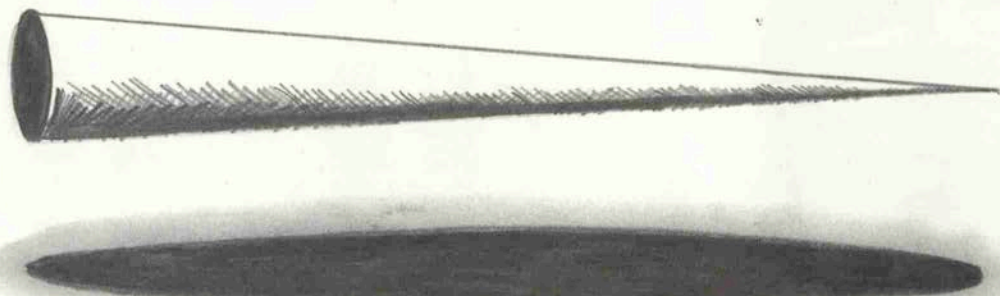
全国の支店を飛び廻るあわただしい日々も、服部さんの眼鏡をかけると心がなごみます。このようなお店ですから、これからも末永くお付き合いをお願いしたいと思っています。

**服部メガネ**

神戸・大丸前

☎(078)331-1123





Keiji Uematsu

これは神戸を愛する人々の雑誌です  
あなたのくらしに楽しい夢をおくる  
神戸を訪れる人にはやさしい道しるべ  
これは神戸っ子の心の手帖です

# 11月号目次 1989・No.343

表紙／(意) 小磯良平	56
セカンドカバ／西村功	52
神戸っ子89／畑中和・黒沢清	48
ある集い／須磨繁保存会・エリオフルト楽団	44
神戸スナック／ふれあいの祭典・神戸ジャズストリート	40
美の小箱／文・増田洋 絵・坪田政彦	36
神戸新景／カメラ・小山保	33
私の意見／鈴木謙一	30
随想三題／田中正郎・藤江俊彦・田中ひな子	20
地域文化論／米花裕	18
連載エッセイ／ベンのうちと／三枝和子	17
演劇夜話／前田和穂	14
秋の特集Ⅰ／松方コレクション物語／越智裕二郎	11
秋の特集Ⅱ／ゴヤとバルセロナの巨匠たち／木下直之	10
WFF IN KOBE／最新情報	9
キャンペーン座談会／神戸っ子のセンスで、ファッション開花都市に／中島正義 柿本雅司 木庭廣知、大槻篤子、大内信行、田中園夫	8
経済ボケツジョーナル	7
珈琲飲みながら／逢坂勉／野川由美子／大村嵩	6
タカラヅカ対談／「天使と博士と青年と変身する剣の魔力」	5
剣幸・小池修一郎	4
ファッションポット	3
神戸のお嬢さん／妹尾美沙子・居村素子	2
孟さんの兵庫ウォーク／「フランスから国生みの島へ友好のモニュメント」 斎藤博	1
コーヒーブレイク	0
動物園飼育日記／ゾウの動物園史(3) 亀井一成	118
神戸っ子倶楽部会員情報	117
話題の広場／井植文化賞・ロースガーデン美術公募展	116
プロフェッサーPの研究室／岡田淳	115
出会いの旅／(今、台湾の結婚写真が凄く、大塚ゆたか	114
ファッションウォッチング／KFMファッションショー／加藤隆久	113
KFSニュース	112
神戸の集いから／港町セミナー・海文堂ギャラリー・くらしのセミナー	111
神戸を福祉の街に／橋本明	110
神戸と留学生その後を訪ねて／臼井百合子	109
有馬威時記／有馬の若大将を訪ねて／黒井司 芳和	108
神戸百店会大より	107
猫じゃらし／竜巻竜二	106
シネマカルチャー	105
シネマ試写室／「ブラック・レイン」／淀川長治	104
びつといん	103
ボケツジョーナル	102
るぼるたいじゅ神戸／神戸のお好み焼 文／有井基	101
連載小説／インディアナの長い影／弓透子	100
ボエム&コラーージュ／全月始子	99
海・船・港／明治30年1月に神戸港に出入した船たち・山田早苗	98
カメラ／米田定蔵・池田年夫・松原卓也・森田眞志	97
目次カット／橋本幸二	96





エキゾチズムが漂う  
「ニュー・トーキョー」元町店が  
今、甦る——。  
レトロにしてモダン  
エキセントリックなロマンとの  
出会いの始まり。

風見鶏がみた夢物語は  
何だろう。

# 忘年会・新年会 予約承ります



ウエル  
①Fビヤホール「WELL」  
「樽から生まれたてのビールは、最高だぜ!」  
「自慢のチムニーロースター料理も最高ネ!」  
笑顔と会話がいっぱい。さあ、仲間が揃ったら  
“カンバイ”しようぜ——。  
●営業時間(平日) 11:30a.m.~ 2:00p.m.  
4:00p.m.~11:00p.m.

②F居酒屋「さがみ」  
「とれたての魚って、  
舌にとろけるみたいでおいしい。」  
「熱燗片手に、旬の日本の味って、  
やっぱりうまい。」  
明石港直送の海の幸や、野や山の幸、  
旬の串やきを民芸調の雰囲気の中で  
存分に。(個室もご用意しています)  
●営業時間(平日) 4:00p.m.~11:00p.m.

③Fパティールーム  
●洋室15~50名様用  
和やかな各種ご宴会、ご会合  
などお気軽にご利用くだ  
さい。

ご相談・ご予約はお気軽に 078-391-4511

神戸元町「1-1-1」-

TEL 078(391)4511(大代)

Christmas  
Fair  
11/17-12/25



メリーヒル  
ゲルラン  
ボンフカヤ  
シス  
ルーブル・  
ブライダルサロン

ダイアナ  
オフ  
クロードレマ  
タカノ  
ココ山岡

三愛

キャンディッド・マス  
メイソン・グレイ  
フォーセツト  
ベネトン  
ラッキーズ  
ハニーハウス  
イーストボーイ  
靴下屋  
フェアリー  
ザンバ  
リップスター  
ベイトン・ブレイス  
ヴィフ  
バルチザン  
クレヨン  
マリー・クワント

アラブ・グレッツ  
トウエン・ティワン  
ミシュ・エタム  
Aug  
リー・フット  
アトモス・フェール  
ヴィッキー  
カボ  
キャトル・セゾン  
ハウス・オブ・ローゼ  
花王・ソフィーナ  
ワコール  
トリンプ  
ラ・パブル  
ミセラシ  
シエル

FASHION PARK

神戸・三宮、さんプラザ2・3F  
センタープラザ3F  
営業時間 am 11:00—pm 8:00  
PHONE—078・332・1698

今宵は  
特別  
紳士です



ジョアンナ 大村さん  
永田良介商店 永田さん  
コーシン 崔さん  
MAC 植村社長

フォーマル・ウェア  
(タキシード) の  
オーダーお受けします。  
・お仕立代 10万円より  
・お仕立期間 15日間  
プレザージュ  
MACにて



HEAD OFFICE 7F NEW CENTER 1-6-22/SANNOMIYA-CHO CHUO-KU KOBE CITY 078-392-1651

SANNOMIYA MAC  
THE BLAZER SHOP MAC  
DOLCE MAC  
FESTA MAC  
BENET TON MAC  
FUJIIIDAIMARU MAC  
SUNVIOLA MAC  
PLENTY MAC

SANNOMIYA CENTER-GAI 1 078-391-0895  
TOR-ROAD 078-391-0896  
SANNOMIYA CENTER-GAI 2 078-332-0141  
HIMEJI FESTA 2F 0792-89-4738  
HIMEJI FESTA 3F 0792-22-1333  
KYOTO FUJIIIDAIMARU 2F 075-211-0857  
TAKARAZUKA SUNVIOLA 3F 0797-71-4830  
SEISIN PLENTY 2F 078-992-0088

ハンター坂倶楽部にて



□わたしの意見

# 「地域の時代」の チャンピオンに

鈴木 謙一

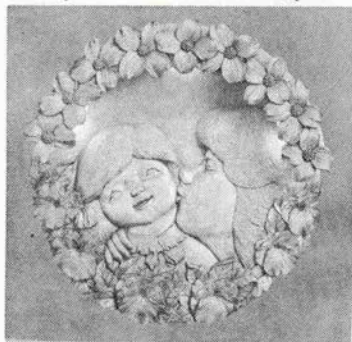
△摂南大学教授△



サントリー文化財団は今年で創立満十周年を迎えたが、当初から設けた地域文化賞の受賞者は団体、個人を含め六十五件にのぼる。本賞は、芸術、文学、出版、伝統継承、環境美化、衣食住の分野での地域の文化創造を目指した多彩な活動を対象としているもので、兵庫県では国際ジャパネスク歌舞伎、月刊神戸っ子、ピッコロシアターが受賞した。私は、同賞選考委員の一人としてお手伝いしているが、これほど多くの地域文化活動が行われているとは、はじめ予想もなかった。というのは、日本社会は高度成長期に東京の複製文化が全国を覆って地域同質化の時代となり、地域の独自性は弱体化していたからである。東京志向の流れに抗してこれほど地域の個性を象徴する文化活動が行われていたことは、現在の「地域の時代」の先駆けとして高く評価されよう。

こうした地域文化活動の特徴の一つは、「地域化」と「国際化」が直結していることである。伝統文化継承など直接国際化と無関係に見える活動も実はそうではない。受賞者の中で、たとえば「足助・ロマンの町づくり」は「三州足助屋敷」を創設。機織り、炭焼き、紙すき、桶づくり等の手仕事を復活したが、そこへバンングラデッシュから炭焼きの修業に來ている。新潟県「片貝の花火まつり」は、町ぐるみで三尺玉、四尺玉の花火を打ち上げるものだが、パリのエッフェル塔でもブラジルでもカナダでも打ち上げ、技術指導をした。東京の下町タイムスは、パソコンで世界の路地裏通信を試み、世界の下町連合を作ろうとしている。まして「金沢を世界にひらく市民の会」や、佐賀の「地球市民の会」など国際化を目指す活動は、東京経由でなく、直接世界に情報を発信し、民際交流をすることが狙いである。いま政府も「ふるさと創生」といい出すようになり、「地域の時代」が到来した。神戸は「ひらく」とか「ひらかない」とか力まなくても、もともと「世界にひらかれた町」である。いままで以上に世界に対する情報発信基地としての性格を強め、「地域の時代」のチャンピオンになってほしい。

KAKINUMA GALLERY



母と子のウォールランプ

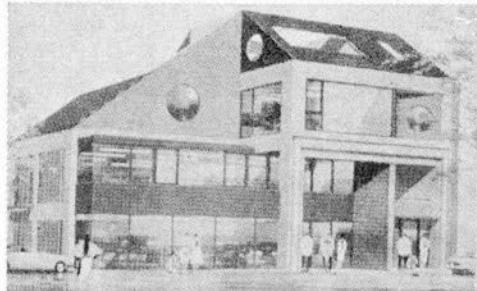
渡辺 二笙

はちのす会副会長

母親が子供の頬っぺのあまりの可愛さに、ついチュッとキスをしてしまう。少しくすぐったそうでもありまた嬉しそうな少女。前面の花をつないだ飾り板との間に電燈を組み込み、木の持っているやわらかさとロマンチックな感じを出している。(柿沼産婦人科に展示11/2~11/末)

女性のためのオープンスペース  
★健保適用 産婦人科・内科(女性専科)

麓 柿沼産婦人科



阪神芦屋駅北へ1分・芦屋警察署東隣り

☎ (0797) 31-1234 (FAX兼用)

当GALLERYに掲載ご希望の方は月刊神戸っ子まで御連絡下さい。

# ゴージャスで華やか 〈カドリール〉

新発売



シモン  
ラングド・シャ  
スリム  
エトランゼ  
チーズ・パイ キャンディ

ロイヤルギフト カドリール ¥2,000  
¥3,000

—— 北 欧 の 銘 菓 ——

**2-ハム・コンフェクト**